

副専攻名 マネジメント

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

経営学・情報科学の基礎理論など、企業やビジネスに関する専門科目群に加えて、世界各地の社会や経済を学ぶ専門科目群を幅広く配置する。この中から学生は、各自の興味に応じて自主的に履修計画を作成することが出来る。

副専攻の学習成果

1. 幅広い教養を身につけ、複眼的に現代社会を視る目を養う。
2. 経済学・経営学を学ぶに必要な基礎的な考え方や分析手法を修得する。
3. 市場経済のしくみと政府の役割を理解する。
4. 企業、組織のしくみを学び、経営に必要な知識を得る。
5. 現代経済社会が形成されるに至った過程及び背景を理解する。
6. 国際経済、国際社会の動向および外国経済事情に対する理解を深める。
7. さまざまな経済学説や理論を修得する。
8. 国際社会、日本社会、地域社会が抱える諸問題を理解し、解決の為の政策立案能力を養う。
9. 将来、社会の一員として働くことの意識を高めるとともに、キャリア形成のための基盤を形成する。
10. 課題を発見し、自ら調べ、解決策を導き出す能力を培う。
11. さまざまな情報源(日本語以外で発信されているものも含む)から適切な情報を取捨選択し、有益に活用する能力を養う。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学年	開講期	
			前期	後期
13601	経済学史	2～4		
13602	日本経済論 ※	2～4		
13603	経営学概論	2～4		
13605	経済史	2～4		
45300	経営管理論	2～4		
45301	人的資源管理論	2～4		
45302	経営情報論	2～4		
45303	経営戦略論	2～4		
45304	マーケティング論	2～4		
45305	生産システム論	2～4		
45306	経営工学	2～4		
45307	情報分析論	2～4		
45308	簿記会計論	2～4		
45309	現代会計論	2～4		
45310	財務会計論	2～4		
45311	財務分析論	2～4		
45312	管理会計論	2～4		
45313	証券市場論	2～4		
45314	証券論	2～4		
45315	コーポレートファイナンス	2～4		
45316	パーソナルファイナンス	2～4		
45317	国際会計論	2～4		
45318	国際経営論	2～4		
45319	国際マーケティング論	2～4		
45320	地域マネジメント論 ※	2～4		
45200	世界経済論	2～4		
45201	グローバル・エコノミー	2～4		
45202	アジア経済論	3～4		
45203	国際金融論 ※	2～4		
45204	国際金融史 ※	2～4		
45205	国際経済学1E ※	2～4		
45206	国際経済学2E ※	2～4		
45207	国際政治経済論 ※	2～4		
45208	国際公共政策論 ※	2～4		
45209	比較地域経済論 ※	2～4		
45210	国際貿易論1E ※	2～4		
45211	国際貿易論2E ※	2～4		
45212	国際開発論1E ※	2～4		
45213	国際開発論2E ※	2～4		
45214	アジア経済史A I ※	2～4		
45215	アジア経済史A II ※	2～4		
45216	アジア経済史B I ※	2～4		
45217	アジア経済史B II ※	2～4		
45218	日本経済史	2～4		
45219	社会言語学 ※	2～4		
45220	対照社会言語学 ※	2～4		
45221	グローバル経済史	2～4		

・授業科目の内容および開講期は、Webシラバスでご確認ください。

・※の付いた科目は、経済学類以外でも同名科目で開講されますが、経済学類以外の科目を履修登録しても修了要件には含まれません。履修登録時は、十分ご注意ください。